



～ 鹿児島企業・顔・人・心～

『天然素材を利用したものづくりを目指して』

株式会社 サン・テク
代表取締役 力野 正也

『必要なものは自然の中にありました』というキャッチフレーズで世の中に貢献できる商品開発を進めて、創業12年目になります。

高度成長時代の歪みから社会は大きく変化し、環境に優しく健康でかつ安全なものを求める時代へと移行してきました。

まず、商品開発にあたって着目したのが介護用食器。軽くて割れにくい強化磁器セラミックの陶磁器製食器（食品衛生法に基づく陶磁器製食器の厚生労働省規格基準に適合）で、体や手の不自由な方でもすくい易くこぼれにくくするため、食器の内側に返りをつけ、その反対側をスロープ状にした食器の開発でした。これは老人ホームや身障者施設で何度もテストを繰り返しての実証済みでお墨付きを頂いて特許申請するまで1年以上を要しました。そして10年ほど前に介護用竹箸を試作中に竹炭と出会い、たまたまある老人ホームから臭いを取るものはないかと相談を受けていましたのでテストで竹炭を使用したところ、びっくりする程の効果に驚き、これがきっかけで竹炭と共に私の人生が始まりました。

竹炭は知れば知るほど奥の深い行き止まりがない素晴らしい炭素材で、様々な商品を手懸けてきましたが、更なる試行錯誤を繰り返した結果、平成13年8月にその集大成ともいえる竹炭水性カラー塗料、どんな色でも作れる商品名『サンテクカラー』（特許申請中）の開発に成功致しました。脱臭・調湿に効果のある竹炭に貝殻焼成カルシウム・トルマリンセラミックス・EM-Xセラミックスを複合することにより相乗効果を高め、タバコやトイレ臭、カビ・結露・シックハウス対策塗料として全国に展開を進めております。昨年11月には鹿児島県発明くふう展にて県知事賞を頂き、今年7月からの建築基準法改正による規制適合塗料として現在、最終的な認定を頂くための手続き中です。

この塗料に関しまして鹿児島県工業技術センターの職員の方々には実験・データ収集等において支援・ご指導を頂きました事、厚く御礼申し上げます。今後とも研究開発に邁進してまいりますので、よろしくご鞭撻の程お願い致します。



本社玄関前



現場塗装風景